

正しい知識を知る事は、行動を選択するために大切なこと



『HIV＝死の病気』ではありません

エイズという病気が初めて発見されてから約40年。現在は、薬の開発が進み、早期発見、早期治療することで、HIVに感染していない人と、ほぼ変わらない生活を送れるようになりました。

HIVとエイズって何が違うの？

HIVはエイズを引き起こすウイルスの名前。

HIVに感染することで、免疫力が下がり、健康であれば防げる感染症やがんなど様々な病気を発症します。

これらを発症した状態を**エイズ**といいます。



HIVに感染してからエイズを発症するまで、無症状の期間が、数年～10数年あります。

（治療をしなかった場合）

その間も感染力はあるので、治療を感染に気づかずに性的接触などで広がることもあります。

沖縄県はHIVに感染していることに気づかず、エイズを発症してからわかる人も多いそうです。

1番大事なのは予防だけど、
気になる場合は早期検査、
そして早期治療が大切。

データで見る沖縄の状況



令和3年 新規報告数および人口10万対新規報告数の上位自治体

HIV感染者人口10万対

1位	東京都	2.10
2位	沖縄県	1.09
3位	大阪府	0.93

AIDS患者人口10万対

1位	沖縄県	0.68
2位	福岡県	0.49
3位	岐阜県	0.46

人口10万人対で、毎年全国ワースト5

SDGS目標3

「すべての人に健康と福祉を」とエイズの関連性

2030年までに、エイズ、結核、マラリアや、これまで見放されてきた熱帯病などの感染症をなくす。また、肝炎や、汚れた水が原因で起こる病気などへの対策をすすめる。

世界の現状に目を向けよう

SDGsの目標3のターゲットのひとつに、エイズを含む感染症対策も掲げられています。

みなさんと同じ年代の子ども達が、感染症などで多くの命を失っています。

どのようにして感染するの？



● 性的接触

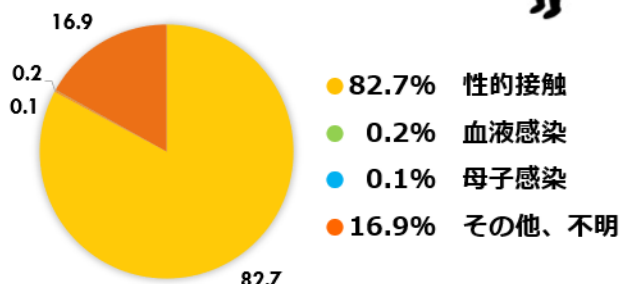
HIVは精液、膣分泌液などに多く含まれています。

● 血液感染

覚醒剤などの注射の回し打ちによって感染します。

● 母子感染

母親がHIVに感染している場合、妊娠中や出産時に赤ちゃんに感染することがあります。



日本では性的接触による感染が圧倒的に多い

HIVの感染経路



HIVは、感染力の弱いウイルス。
しっかり対策すれば感染を防げます。
日常生活で感染することはありません。

母子感染について

出産前にHIV検査をすることで、万が一母親が感染していても、薬の服用・帝王切開での出産、母乳をあげない、などの対策で、子への感染はほぼ防ぐことが可能となりました。



日頃から他人の血液を素手で触らないようにしたり、好きな人とお付き合いする時には責任を持つ行動をすることが大切だね！

◎まとめ◎ 皆さんに覚えていてほしいこと

● HIVに感染しない為には
正しく予防すること

● HIVに感染していないか心配な時には
保健所で検査（無料・匿名で受けられるよ）

